令和4年度修了式＆離任式

沃野（よくや）

学校教育目標

○自ら学び，考え，実践する生徒（知）
○心豊かで，自他を尊び，思いやりのある生（徳）
○健康で，根気強く，たくましい生徒（体）

船浦中学校共通実践！！一人一人が意識しよう

礼儀
積極的にかかわる力
挨拶・返事・後始末
元気な挨拶は相手を思いやる優しさ
物事をやり抜く力 責任感

将来に必要な力を船中で身に付けよう！！

特別賞表彰

３年　当山陽向…九州中学校陸上競技大会共通女子走り幅跳び出場、漢検２級取得
３年　山之内陽咲…漢検２級取得、尾島栖良…英検２級取得
１年　池村杏奈…沖縄県中学校陸上競技大会１年400MR１位

努力賞

３年　甲斐　丈一朗…（私の好きな西表島絵画ｺﾝｸｰﾙ最優秀賞・数検準２級）
３年　柳橋琉成（漢検準２級）
３年　山之内陽咲・津嘉山莉央・津嘉山結沙
（地区中学校体育大会卓球団体女子優勝）

発行
３月　第45号
船浦中学校
校長　宮城裕子

３カ年学業成績優秀賞

３年　尾島栖良、当山陽向

学業成績優秀賞

３年　甲斐丈一朗
２年　大谷寧々
１年　阿部和真、徳岡信馬、渡辺舟

３カ年皆出席賞

３年　甲斐丈一朗

１カ年皆出席賞

１年　池村充喜、國井丈慈、金子蓮、渡辺舟
２年　伊谷和樹、國岡玉那
３年　東浜旦昂、池村幸大、尾島栖良、塩澤海、下地愛海、当山陽向、本原怜、吉田晴杜

基礎力テスト全回合格賞

3年　上田一穂、尾島栖良、甲斐丈一朗、塩澤海、当山陽向、野田晴天
2年　大谷寧々、伊谷和樹、小野瑠花、川尻真夕夏、國岡玉那
1年　尾島櫂良、当山陽大、

3月15日(水)沖縄県立高等学校入試合格発表は 8 名全員合格の吉報が届きました。先だって、推薦入試の内定をいただいていた生徒の合格発表も同時に行われ、正真正銘進路入学の切符を手にしました。遅れて 20 日は県外受験をした生徒の最後の合格発表日、愛媛県立宇和島水産高等学校は当該校での発表のみで、本人が現地に赴き、受験番号を確認するまで合否がわからないという大変気を揉む一日となりました。が、、、午後 6 時過ぎに合格の嬉しいお知らせがあり、**全員合格**の歓喜の嵐で学校が三度湧いた瞬間でした。

お知らせ　第66期卒業生 進路状況（全員合格）

No.	進路先	学科・コース		計	No.	進路先	学科・コース	計
1	向陽高等学校	国際文化科		1	9	那覇商業高等学校	国際経済科	1
2	開邦高等学校	学術探究科		1	10	沖縄工業高等学校	建築科	1
3	那覇西高等学校	普通科		1	11		情報電子科	1
4	八重山高等学校	普通科		1	12	宇和島水産高等学校	水産増殖科	1
5	沖縄水産高等学校	海洋技術科		1	13	一ツ葉高等学校	普通科	1
6		海洋サイエンス科		1	14	興南高等学校	総合進学コース	1
7	八重山商工高等学校	商業科	会計システムコース	1	15	沖縄尚学高等学校	国際人文科学コース	1
8			情報ビジネスコース	2	16	沖縄工業高等専門学校	機械システム工学科	1

※ 13学校 16学科・コース

離任者紹介　大変お世話になりました。

校長　宮城 裕子（那覇市立松城中学校）
教頭　比嘉 利博（沖縄県文化財課）
教諭　当山 哲郎（八重山教育事務所）
教諭　島袋 条二（読谷村立古堅中学校）
教諭　大濵 和巌（石垣市立大浜中学校）
図書館司書　上垣 美重子（竹富町立西表小中学校）
教育支援員　前粟蔵 潮音（竹富町立上原保育所）

3月　修了式式辞

弥生３月、別れと出会いの季節となりました。皆さんのよいお手本であった３年生が卒業し、４月から新３学年、新２学年で新生船浦中を創り上げていくことになります。新一年生、２年生としての自覚は芽生えていますか。学校が楽しいと思える学校生活を送るにはどのようにすれば良いのでしょう。自ら、主体的に考えて行動することが期待されます。皆さんは、一日の大半を学校で過ごします。その学校生活を意義のあるものにするために何をなすべきか、一人一人の気の持ち方で学校生活がよりよいものに変わっていきます。そのことを実践して欲しいと思います。日常の何気ない時間の中で友との「絆を確かめ合う」、「お互いを尊重し合う」そういう時を共に過ごすことができれば、３年生は最上級生として準備万端といえると思います。

さて、一年前の修了式で「トイレの使い方」のお話をしました。それが私達の成長を表す指標、みなさんの現状を表すバロメーターです。トイレはいつもキレイに使われていますね。では、スリッパをきちんと揃えて退室していますか。まず、それをしっかりやり遂げることです。改善しようとしないことがダメなのです。もし、トイレに入るとききちんと揃えられていたら、一人一人が気配りができるということです。気をつけないと「いつも整えられている」とはいかないからです。小さなことがきちんとできることが大切です。

学校は「自分をつくる」ところです。ですから、いろんな人と関わりながら、知・徳・体のバランスのとれた人間性を育み、自分を成長させる「なりたい自分になる」ところです。繋ぐ・繋がる・繋げる力と素直な心でこれからも自分作りに励んでください。最後に、いままでの出会いに感謝、そして４月からの出会いに期待を膨らませながら、令和４年度を修了いたします。